

参考資料

## 令和3年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
警察本部

# 新規事業及び重要事業総括表

## 総 額

### 【一般会計】

区分	令和3年度	令和2年度	伸び率
予算総額	149,141,186千円	147,331,176千円	1.2%
一般会計構成比	7.0%	7.5%	-

## 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

### 1 暮らしの安心・安全を確保する

#### (1) 防犯対策の推進と捜査活動の強化

	新規	働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築	43,162
P 1	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web会議システムの導入【情報管理課】</li> <li>・セキュアモバイルシステムの導入【警務課】</li> </ul>	13,379
P 2	新規		29,783

	新規	警察業務の効率化による警察力の強化	294,733
P 3	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・捜査管理システムの構築【刑事総務課】</li> <li>(債務負担行為) (限度額 249,427)</li> </ul>	245,247
P 4	新規		<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI-OCRとの連携によるRPAの活用推進【警務課】</li> </ul>
P 2	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュアモバイルシステムの導入【警務課】(再掲)</li> </ul>	29,783

P 5		交番、駐在所建設費【施設課】	8,502
		(債務負担行為) (限度額 311,448)	

P 6	新規	新たな採用募集活動ツールの導入による人材の獲得【警務課】	1,085
-----	----	------------------------------	-------

P 7	新規	実戦的逮捕術訓練による現場対処能力の向上【教養課】	15,071
-----	----	---------------------------	--------

#### (2) 交通安全対策の推進

P 8	新規	運転免許学科試験の多言語化【運転免許試験課】	2,062
-----	----	------------------------	-------

P 9		交通安全施設整備費【交通規制課】	5,384,561
-----	--	------------------	-----------

### 2 危機や災害に備える

#### (1) 危機管理・防災体制の強化

P 10		大規模警備(東京オリンピック等)のための装備・体制強化【公安第一課】	444,109
------	--	------------------------------------	---------

P 11	新規	新型コロナウイルス感染症対策【危機管理課】	128,629
------	----	-----------------------	---------

# 働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築 ～ W e b 会議システムの導入 ～

担当 情報管理課  
警察本部内線 2 4 1 1

## 1 目 的

県内各警察施設間をW e b 会議システムでつなぎ、新たな働き方の構築及び情報共有の活性化・迅速化を図る。

## 2 事業の概要

警察業務システム内にW e b 会議システムを導入する。

会議や研修にW e b 会議システムを活用することで、職員同士の接触を避け、密を防止するとともに、移動時間の削減等により業務を効率化することができる。

災害・突発事案発生時にW e b 会議システムを活用することで、情報共有を一斉に行うことができ、警察活動を迅速化することができる。

## 3 予算額

1 3 , 3 7 9 千円

# 働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築 ～ セキュアモバイルシステムの導入 ～

担当 警務課  
警察本部内線 2 6 1 1

## 1 目 的

職員個人が所有する携帯端末を業務デバイスとして活用できるアプリを組み込んだ独自システムを構築し、時間や場所を選ばない柔軟な働き方を実現する。

## 2 事業の概要

I C Tを活用した働き方改革の推進  
リモートワーク環境の整備  
迅速な情報共有による警察業務の効率化  
強固なセキュリティの確保

## 3 予算額

2 9 , 7 8 3 千円

「警察業務の効率化による警察力の強化」にも資する事業

# 警察業務の効率化による警察力の強化

## ～ 捜査管理システムの構築 ～

担当 刑事総務課  
警察本部内線 4 0 1 1

### 1 目 的

限られた体制において、捜査力を最大限に発揮するため、現在、個別稼働している捜査管理に係るシステムを一つのシステムに統合し、新たなデジタル管理機能を追加した新システムを構築する。

### 2 事業の概要

捜査管理システムを構築し、業務の合理化・効率化、事件管理の強化を図る。

### 3 予算額

2 4 5 , 2 4 7 千円

システム開発経費 (債務負担行為限度額 2 4 9 , 4 2 7 千円)

# 警察業務の効率化による警察力の強化

## ～ A I - O C R との連携による R P A の活用推進 ～

担当 警務課  
警察本部内線 2 6 1 1

### 1 目 的

紙資料を電子化する A I - O C R 技術の導入により、R P A を活用した業務効率化を推進し、職員が警察力の維持・向上につながる高付加価値業務に注力できる職場環境の実現を目指す。

### 2 事業の概要

A I - O C R による警察業務で取り扱う多様な紙資料の電子化  
R P A を活用した定型業務の自動化及び省力化に向けた事業の更なる拡大

### 3 予算額

1 9 , 7 0 3 千円

# 交番、駐在所建設費

担当 施設課  
警察本部内線 2 2 6 1

## 1 目的

地域住民の安全と平穏を確保するため、地域に密着した警察活動の拠点となる交番、駐在所を計画的に整備し、治安体制の強化を図る。

## 2 事業の概要

### 建設スケジュール

- ・ 令和3年度 調査設計
- ・ 令和4年度 建設

### 交番3か所の改築に向けた設計

- ・ 武南警察署鳩ヶ谷南交番
- ・ 加須警察署北川辺交番
- ・ 久喜警察署菖蒲交番

### 駐在所2か所の改築に向けた設計

- ・ 秩父警察署大滝駐在所
- ・ 小鹿野警察署三田川駐在所

令和3年度建設の交番、駐在所に係る備品購入費等

## 3 予算額

初度調弁費等 8,502千円  
建設費等（債務負担行為限度額 311,448千円）

## 新たな採用募集活動ツールの導入による人材の獲得

担当 警務課  
警察本部内線 2611

### 1 目的

「新しい生活様式」に沿った新たな採用募集活動の手法としてWebツールを導入し、警察という職業の魅力を発信することで、優秀な人材を採用し、警察職員の質の向上を図る。

### 2 事業の概要

警察業務及び試験概要等の説明動画を制作（外部委託）し、県警ホームページ等に掲載することで、時間や場所にとらわれず、警察業務への興味の浸透を図れる環境を整備する。

LINE有料プラン契約により、一方的な発信だけではなく、双方向のメッセージのやり取りを行い、受験者及び内定者に対するきめ細かなフォローを行う。

### 3 予算額

1,085千円



## 実戦的逮捕術訓練による現場対処能力の向上

担当 教養課

警察本部内線 2 7 1 1

### 1 目 的

平成30年以降、富山県警察、宮城県警察及び大阪府警察において、刃物による警察官の殉職事案及び受傷事案が発生している。本県においても、こうした凶悪犯に的確に対処し、県民が安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するため、実戦的な逮捕術訓練により警察官の現場対処能力の向上を図る。

### 2 事業の概要

訓練で使用する防具類を整備する。

### 3 予算額

1 5 , 0 7 1 千円

## 運転免許学科試験の多言語化

担当 運転免許試験課

警察本部内線 702-311

### 1 目 的

在留外国人等の増加を背景に、外国人の運転免許保有者が増加傾向にある中、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」として、運転免許学科試験の更なる多言語化を推進する。

### 2 事業の概要

運転免許学科試験において、在留外国人数の多い中国人及びベトナム人の使用言語である、中国語及びベトナム語の学科試験を導入する。

### 3 予算額

2,062千円

# 交通安全施設整備費

担当 交通規制課

警察本部内線 5 1 6 1

## 1 目的

老朽化した信号機や道路標識等の更新、摩耗した道路標示（横断歩道等）の補修を行い、交通安全施設の適正な維持管理を推進する。

また、交通事故を防止し、安全で円滑な道路交通環境を実現するため、事故発生形態等を踏まえた効果的な交通安全施設の整備を図る。

## 2 事業の概要

老朽化した交通安全施設（信号機、道路標識等）の更新

ゾーン30の整備による生活道路対策の推進

歩車分離式信号機等の整備による事故防止対策の推進

交通安全施設の効果的かつ効率的なストック管理の推進

等

## 3 予算額

5,384,561千円

# 大規模警備（東京オリンピック等）のための装備・体制強化

担当 公安第一課  
警察本部内線 5561

## 1 目的

開催延期となった2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を安全かつ円滑に実施するため、警察本部内外における情報共有態勢のほか、警備実施等に必要な資機材を整備する。

## 2 事業の概要

### 現地指揮機能の強化

早期かつ的確な現地指揮を可能にするため、会場内外の映像情報を警察本部及び現地警備本部がリアルタイムで共有するシステム環境を整備する。

### 装備資機材等の整備

銃器や爆発物等への対処能力を強化するための装備資機材のほか、警備実施に資する各種資機材を整備する。

## 3 予算額

444,109千円

## 新型コロナウイルス感染症対策

担当 危機管理課  
警察本部内線 5 8 1 1

### 1 目 的

現場で活動する警察官等の感染防止対策を講じ、警察力を維持確保することにより、県民の期待に応える力強い警察活動を推進する。

### 2 事業の概要

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中であっても日々の街頭活動、交通取締り、事件・事故現場活動、各種窓口業務等の警察活動を継続させるためには、着実な感染防止対策の徹底が重要であり、必要となるマスク、ゴム手袋、消毒用消耗品等に不足が生じないように整備する。

また、掛敷布団用簡易カバーを購入し、交番や当直等の勤務員が仮眠時に使用しているリース寝具と併せて使用することにより、勤務員間の感染拡大防止を図る。

### 3 予算額

1 2 8 , 6 2 9 千円